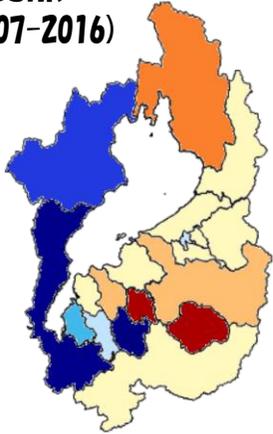
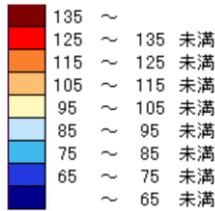
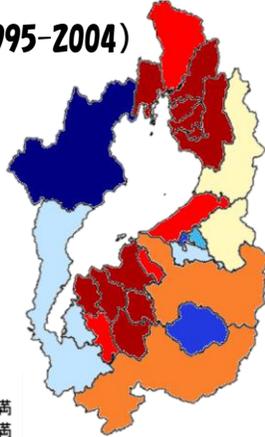


# 図1-29-1 老衰（男性）

## EBSMR (2007-2016)



## (1995-2004)

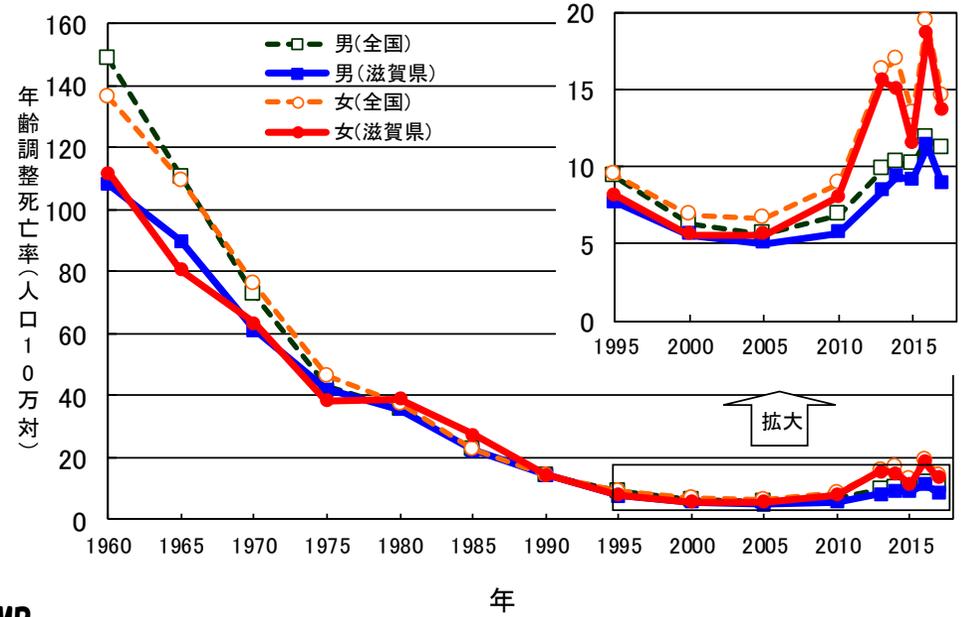


## X<sup>2</sup>検定 (2007-2016) 全国と比較

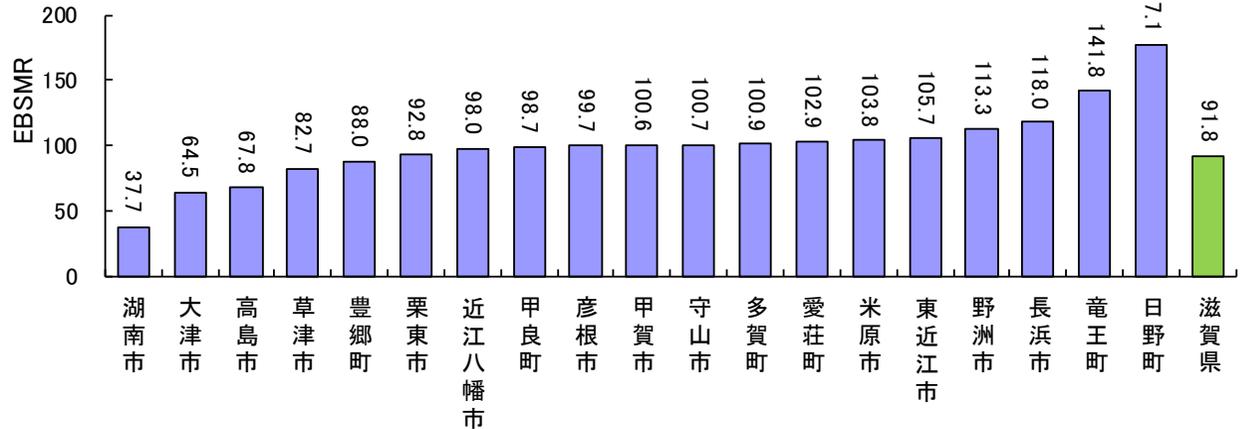


有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

## 年齢調整死亡率

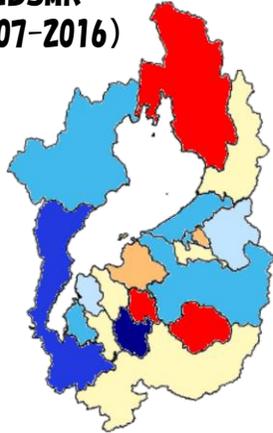


## EBSMR (2007-2016)

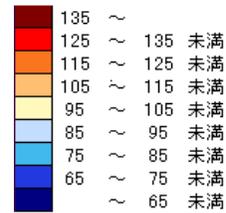
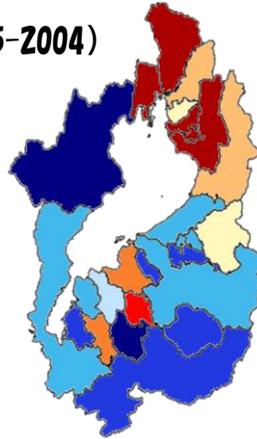


# 図1-29-2 老衰（女性）

EBSMR  
(2007-2016)



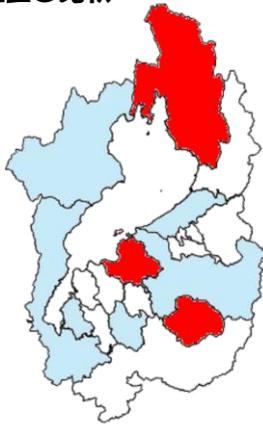
(1995-2004)



老衰の県のSMRは、男性91.8、女性88.7で、男女ともに全国より有意に低い。X<sup>2</sup>検定では男女ともに日野町が有意に高い。女性は長浜市、近江八幡市も有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X<sup>2</sup>検定(2007-2016)  
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2007-2016)

